



1. 組織構成

2022年度工学院大学体育会は、体育会所属の部活、同好会により構成される。体育会役員は、各部活、同好会の中から選定された以下22名で構成される。

会長 副会長 支部長 広報(14名) 会計(1名) 体育祭(4名)

2. 方針

2022年度体育会は部活動を通じ、本学の活性化を図ることを目的に活動した。そのため役員会・本部・支部間及び各部活との連絡の強化に人員の拡大を行った。目的・現状の共通理解を徹底する総会、定例会を増設した。また、他の委員会・団体と連携をとり、活動内容を自発的に発信し活動を広めた。

3. 目的

本会は工学院大学体育会系の部活及び同好会を統合し、体育活動を通じた学園生活の充実・向上、並びに体育会系の部・同好会の発展を意義とする。また、役員会の意識の統合、本部・支部間の意思の疎通、体育会全体での意図の理解によって部活・運動を通じた本学の活性化を図ることを目的に活動した。

4. 活動内容

「定例会」

新宿、八王子キャンパスにて各役職チームで開催し、月1回で役職長会議、全体会議を行った。各部活への連絡、新しい提案・問題点について話し合う。各部活との連携をとり、体育会及び各部活の活動がより円滑に行われるよう努める。また提出物の回収など、他の団体との窓口となった。

「体育会総会」

体育会所属団体の代表が集まり、重要な決議・報告を行う集会。体育会全体の連携の強化を図った。

「カルテ」

試合結果報告書とは別に、本会所属団体の発展を記録分析し、団体の引継ぎと問題点解決を補助するための書類である。年度始めに前年度のカルテを渡し、問題点を総括・新年度予定を記入し提出。年度末に再配布し、活動結果を記載する書類である。本書類は本会役員を通し、所属団体への情報提示（過去のカルテの提供）を行い、各部活責任者に提出を義務付けた。

「体育祭」

体育の日を利用し、学生がスポーツを通じ、健康かつ充実した学園生活の促しを目的とする。学園生活でなくなりがちなスポーツをする機会の提供、学生間の交流を深めるため行った。体育祭の活性化のため、飲み物の無料配布、掲示板・ポスター・ビラによる宣伝活動、魅力的な賞品を提案。参加者にとってより良い大会にするため、スピーカーによるアナウンスや場内掲示板を設置し、スムーズな運営ができるよう努めた。メイン2種目、サブ1種目により、参加のハードルを下げ、多くの参加者を満足させることに心がけた。また、2022年度は新型コロナウイルスの影響でキッチンカーの誘致を行うことができなかった。

「東京マラソンボランティア」

東京マラソンに出場するランナーへの工学院大学新宿キャンパスの開放を予定していた。トイレや着替え、準備運動に使っていただきランナーをサポートし、本学のPRを行う予定だった。しかしボランティアに参加することが無かった。2023年度は参加予定である。

「如蘭(JORUN)」

新入生向けに発行される体育会の広報誌である。試合結果報告書、カルテを含む各部活から提出される情報を基に作成する。本会所属の各部活の活動を分かりやすく掲載し、体育会の魅力を伝える。前後期ともに、よりよい写真を撮ることを本会所属の各部に促し、本会役員の部員により所属団体の撮影を担当。活動日、写真などの詳しい情報を伝えることで、新入生は自分にあった部活を探す事をサポート。

新入生が参考する情報源とし、新入部員数増加を促進し、体育会の活性化を図った。

「試合着の統一」

本会所属の各部の試合で着用されているユニフォームを、工学院大学のスクールカラーである「青」「黄」に統一するというプロジェクトである。それにより、工学院大学体育会として一体感を持たせることができる。また、体育会というブランドとして、本学のPRにつながる。今年度はバレーボール部で新しくユニフォームを製作した。

「ブランドグッズ製作」

工学院大学のスクールカラーである「青」「黄」と本会提唱ロゴのあるグッズを製作するプロジェクトである。工学院大学公認ブランドを目指し、知名度を上げることにより、新入生の興味を引く大学のイメージを作り、新入生基数を増加し、新入部員数の増加を図った。

5. 成果

今年度は体育会の活性化に向けて、組織の拡大から着手し、新たな体制の中、困難に直面しながらも一定の成果を出すことができた。特筆すべき点として、体育祭の参加者の大幅増加、外部団体との連携活動強化、情報共有の電子化対応が挙げられた。また、今後の活動に伴い、後援会と関係構築の第一歩を踏み出すことができた。新たな組織体制により、役員間、部活との連携体制の基盤強化ができたと感じられた。加えて各部との連絡体制も前年度に比べ強化されてきた。しかし、新たな体制であることもあり、規則を含め、まだ不完全であり、報告・連絡・相談が徹底された組織を形成する必要がある。

以上を工学院大学体育会の総括とする